

塩尻市医学生奨学資金貸与条例 (社会文教常任委員会付託)

全会一致
可決

医学生奨学資金貸与制度について貸与対象者、貸与額等必要な事項を定めるもの(令和4年4月1日から施行)

◆概要

市民が安心して医療を受けられる地域医療体制を整えるために、将来にわたって地域医療を支える人材を育成することを目的として、医学生等を対象とした奨学資金貸与制度を設立することに伴い、新たに条例を制定。貸与の対象者の条件、貸与の額、貸与の償還の方法と償還免除・減免規定を定める。

◆委員会Q&A

Q (貸与条件) 親元に住民登録があれば、松本圏域外の中学・高校に在籍しても申請の要件を満たすのか。また、中学、高校の6年間とした理由は何か。

A 市内在住の親元に住民登録があれば通学でも寮生活でも要件は満たす。中学、高校の6年間としたのは、自分の将来を考える時期であり、中学入学前に転入した子供にも夢を与えるため。

Q (償還免除) 市内在住と市外在住では、医師として従事する年数は同じか。産婦人科医として従事する医療機関は、分娩のできる施設と外来のみの施設と区別はあるか。

A 在住地が市内又は外であつても、貸与期間と同年数が対象となり、違いはない。また、産婦人科医としては、分娩施設のある医療機関で従事することを想定している。

要旨 この奨学金制度は、医師確保のための一つの施策と考え、地域医療体制の充実については体系だった政策の検討を求める。また、市内に病院、特に産婦人科を開業することへの支援を求める。



令和2年度の決算 審査を行いました

常任委員会の再編を行い予算決算常任委員会を設置しました。特別会計を含むすべての会計を全議員で審査することとなりました。9月定例会は、「決算議会」とも言われます。(審査のやりとりは次のページとなります。)

こんなやりとりもありました

◆委員会Q&A

Q 横文字が多いが、市民の方は分かるのか。分かりやすくBPR、RPA、アノテーション、マインドセット、チームビルドとは何か説明をお願いします。

A BPR ビジネス・プロセス・リエンジニアリングの略。業務内容や作業手順、組織の構造等を見直し、再設計すること。
RPA ロボティック・プロセス・オートメーションの略。人がコンピューター上でやっている作業をロボットで自動化すること。
アノテーション A-1(人工知能)を作るために必要なデータの

入力作業。
マインドセット これまでの経験や教育、思い込みによって作られる思考。
チームビルド 各自の技術や能力、経験を最大限に発揮し目標を達成できるチームを作り上げていくための取り組み。

◆議会が使われている言葉は、普段の生活では聞きなれない、なじみの薄いものが多くあります。塩尻市議会は、市民に開かれた、わかりやすい議会を目指し、難しい行政用語や横文字を使わず、よく使われている言葉の使用に心がけています。

予算の使い方は
適正かつ効果的であった?
くわしくは4ページで